

関係団体等へのヒアリングについて(案)

- タイヤ騒音規制については、タイヤに着目した新たな規制となるため、1. の関係団体等へのヒアリングを行い、実現可能な適用時期を検討するために必要な内容を聴取することとしたい。
- 関係団体等へのヒアリング項目及びヒアリングの実施体制については、それぞれ2. 及び3. のとおりとしたい。

1. ヒアリング対象団体等(案)

(1) タイヤメーカー及び業界団体

- ・一般社団法人 日本自動車タイヤ協会
- ・株式会社ブリヂストン
- ・住友ゴム工業株式会社
- ・横浜ゴム株式会社
- ・東洋ゴム工業株式会社

(2) 自動車メーカー関係団体

- ・一般社団法人 日本自動車工業会
- ・日本自動車輸入組合

(3) 自動車検査関係団体

- ・自動車検査独立行政法人
- ・軽自動車検査協会
- ・一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会

(4) 販売関係団体

- ・一般社団法人 自動車用品小売業協会等

※その他の団体からのヒアリングについても、事務局において関係省庁の協力を得て調整中

2. ヒアリング項目について(案)

(1) タイヤメーカー及び業界団体

➤ 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

- ・団体の基本情報(会員数、会員の構成、業界における位置づけ・役割等)
- ・我が国のタイヤの生産・販売状況(C1、C2、C3ごとの国内生産・国内販売数(各社の合算値))
- ・タイヤの使用期間・寿命(平均使用期間や寿命はどの程度か、それらはどのようなデータに基づくものか)
- ・現在生産・販売中の製品のR117-02規制値(騒音以外の性能要件に係るものも含む)への適合状況(超過するものの割合、程度、最も対応が困難な種類とその性能 等)
- ・市場に流通しているタイヤと新型車専用タイヤの違い(違いがある場合、どのような理由により流通状況等が異なるのか)
- ・業界団体として規制対応に必要と考える期間(どの程度の期間で何割程度が規制対応できる見通しか。特に、現行の全てのラインアップをR117-02適合品に切り替えるには、開発、生産切替、在庫整理等の各段階でどの程度の期間が必要か。)
- ・基準適合性の確認方法(既に適合するタイヤがある場合の基準適合性を示す表示等にはどのようなものがあるのか、いわゆる「Eマーク」による確認以外にどのような方法が考えられるか)
- ・規制の適用時期、スケジュール等についての要望等
- ・その他業界としての要望等

2. ヒアリング項目について(案)

(1) タイヤメーカー及び業界団体(続き)

▶ タイヤメーカー((株)ブリヂストン, 住友ゴム工業(株), 横浜ゴム(株), 東洋ゴム工業(株))

- ・各社の基本情報(設立年、資本金、従業員数、売上高、研究開発体制の概要等の会社案内パンフレット程度のもの)
- ・現在生産・販売中の製品の R117-02規制値(騒音以外の性能要件に係るものも含む)への適合状況(超過するものの割合、程度、最も対応が困難な種類とその性能 等)
- ・規制値を超過する製品の規制対応方法(技術的にどのように対応する予定なのか 等)
- ・各社として規制対応に必要と考える期間(どの程度の期間で何割程度が規制対応できる見通しか。特に、現行の全てのラインアップ(市販用、新型車用の両方を含む)をR117-02適合品に切り替えるには、開発、生産切替、在庫整理等の各段階でどの程度の期間が必要か。)
- ・規制の適用時期、スケジュール等についての要望等
- ・その他要望等

2. ヒアリング項目について(案)

(2) 自動車メーカー関係団体(※各団体共通を想定(注記があるものを除く))

➤一般社団法人 日本自動車工業会

➤日本自動車輸入組合

- ・団体の基本情報(業界における位置づけ・役割等)
- ・我が国の自動車の生産・販売数(各社の合算値)
- ・現行車両のR117-02への対応状況(新型車、使用過程車等の別ごとに、R117-02適合タイヤを装着できない車両の有無等)
- ・輸入自動車特別取扱制度(PHP)で認証を取得する自動車や並行輸入車の場合に、規制適用時期の観点から特に留意すべき点(※日本自動車輸入組合のみ)
- ・車両としてタイヤ騒音規制に対応する際の課題(規制適用時期の観点から)
- ・規制の適用時期、スケジュール等についての要望等
- ・その他要望等

2. ヒアリング項目について(案)

(3) 自動車検査関係団体

➤ 自動車検査独立行政法人、軽自動車検査協会(※同時にヒアリングを実施)

- ・団体の基本情報(事業概要、車検制度における役割等)
- ・検査を確実に実施する観点等から、規制に対応する際の課題等
- ・規制対応に必要な期間(検査担当者への周知・訓練期間等)についての要望等
- ・その他要望等

➤ 一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会

- ・団体の基本情報(事業概要、会員数、会員の構成、業界等における位置づけ、車検制度における役割等)
- ・会員企業が行う事業の概要
- ・検査を確実に実施する観点等から、規制に対応する際の課題等
- ・規制対応に必要な期間(検査担当者への周知・訓練期間等)についての要望等
- ・その他要望等

2. ヒアリング項目について(案)

(4) 販売関係団体

➤ 一般社団法人 自動車用品小売業協会

- ・団体の基本情報(会員数、会員の構成、業界等における位置づけ(業界全体における会員企業等の販売割合等)・役割 等)
- ・会員企業が行う事業の概要
- ・製品切替時の在庫整理に必要な期間
- ・考えられるユーザー等への規制の周知方法についての意見等
- ・ユーザー、各販売店等への規制の周知に必要な期間についての要望等
- ・その他要望等

3. ヒアリングの実施体制について

○国内タイヤメーカー及び関連団体等へのヒアリングについては、タイヤ騒音規制検討会(第1回)において、「多くの企業秘密情報が含まれることから、利害関係人を除いた非公開WGとして開催する。」こととされたところ。

○上記を踏まえ、WGのメンバー(案)は以下のとおりとしたい。

タイヤ騒音規制検討会WG メンバー(案)

- ・石濱 正男 神奈川工科大学創造工学部自動車システム開発工学科教授
- ・金子 成彦 東京大学大学院工学系研究科教授
- ・坂本 一朗 (独)交通安全環境研究所環境研究領域副領域長
- ・中島 幸雄 工学院大学グローバルエンジニアリング学部機械創造工学科教授